

第8回 訓練シナリオ開発ワーキンググループ議事概要

1. 日時：令和4年3月31日 10:00～11:27

2. 場所：原子力規制庁 ERC

3. 出席者

原子力規制庁（テレビ会議システムで参加）

金子緊急事態対策監

緊急事案対策室

川崎企画調整官、平野室長補佐、澤村防災専門官、和田専門職

北海道電力株式会社

原子力事業統括部 原子力業務グループ 副主幹 他7名

東北電力株式会社

原子力本部 原子力部 課長（原子力防災担当） 他3名

東京電力ホールディングス株式会社

原子力運営管理部 課長 他5名

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 防災・核物質防護グループ 課長 他1名

北陸電力株式会社

本部 原子力本部 原子力部 原子力防災チーム（統括（課長）） 他1名

関西電力株式会社

原子力事業本部 安全・防災グループ マネジャー 他7名

中国電力株式会社

電源事業本部 原子力運営グループ マネージャー 他3名

四国電力株式会社

原子力本部 管理グループ グループリーダー 他9名

九州電力株式会社

原子力発電本部 原子力防災グループ長 他9名

日本原子力発電株式会社

発電管理室 警備・防災グループ 課長 他3名

原子力エネルギー協議会

副長

4. 議題

議題1 令和3年度におけるI型訓練の取り組みについて

議題2 令和3年度におけるII型訓練の取り組みについて

議題3 その他

5. 議事要旨

議題1 令和3年度におけるI型訓練の取り組みについて

令和3年度I型訓練（発電所の指揮者の判断能力向上のための訓練）の基本シナリオについて議論し、主に以下の事項を合意した

（資料1-1-1から資料1-6）。

- PWRについては、基本シナリオ案1及び案2のうち、シナリオ案1を令和3年度I型訓練シナリオの基本シナリオとする。
- BWRについては、基本シナリオ案（東北電力株式会社、東京電力ホールディングス株式会社及び日本原子力発電株式会社）のうち、東北電力株式会社のシナリオ案を令和3年度I型訓練シナリオの基本シナリオとする。
- 次回の訓練シナリオ開発ワーキンググループにおいて、訓練実施計画、令和4年度における訓練シナリオ開発の進め方等の活動計画を議論し、これらを訓練報告会で報告をする。

議題2 令和3年度におけるII型訓練の取り組みについて

令和3年度II型訓練（現場対応能力向上のための訓練）の実実施計画について議論し、主に以下の事項を合意した（資料2-1-1から資料2-3）。

- 令和3年度II型訓練は、II型訓練実施要領に示された訓練のテーマに基づき訓練を実施する。
- 次回の訓練シナリオ開発ワーキンググループにおいて、訓練実施計画、令和4年度における訓練シナリオ開発の進め方等の活動計画を議論し、これらを訓練報告会で報告をする。

議題3 その他

次回の訓練シナリオ開発ワーキンググループにおいて、訓練シナリオ開発ワーキンググループの事業者主体への移行に係るスケジュールを原子力事業者から示すこととした。

また、原子力規制庁から、I型訓練及びII型訓練の訓練実施後の振り返りにおいて得られた気付き事項等を活用することが非常に重要と考えている。本日の会合では、振り返りの結果をどのように社内で反映しているか確認できなかったが、今後、本件についても議論していきたいと伝えた。

以上